

## 模擬講義詳細 <生命科学部>

時間：11:00～11:40 会場：1202講義室

7 / 3 1 (日)	<p>「陸上植物の環境応答戦略」 講師：野口 航 教授（応用生態学研究室）</p> <p>私たちの生活をあらゆる面で支えている植物は、私たち動物のように動き回ることにはできません。そのため、植物には環境変化に対する柔軟な対応システムが発達しています。本講義では、陸上植物のもつ環境変化に対する多様な応答戦略について、研究室で進めている内容も含めて、紹介いたします。</p>
8 / 2 0 (土)	<p>「生物が発するSOSのメッセージを聞き分ける分析技術」 講師：梅村 知也 教授（生命分析化学研究室）</p> <p>生命現象は多数の化学反応の連携によって成り立っています。そして、この化学反応の歯車が狂うことによって疾病等の問題が生じます。生体内の異変をいち早く察知することができれば、早期発見、早期治療へと繋がっていきます。本講義では、生物が発するSOSのメッセージ（生体分子の変化）を解読する分析技術について最先端の研究を紹介します。</p>
8 / 2 1 (日)	<p>「近年増加している第2の白血病、「骨髄異形成症候群」とはどんな病気？」 講師：原田 浩徳 教授（腫瘍医科学研究室）</p> <p>白血病を代表とする血液のがんでは、近年、第2の白血病と呼ばれる「骨髄異形成症候群」が急増しています。高齢者に多く、白血病と違って有効な治療法がない難治性のがんです。最近、遺伝子解析技術の進歩によって遺伝子異常が明らかになり、少しずつ病気の原因がわかってきました。本講義では、骨髄異形成症候群の分子病態を中心に血液がんについてわかりやすく解説します。</p>